

やはたの丘

北九州市立八幡特別支援学校

校長 西原 綾子

学校だより NO. 2

令和4年6月7日(火)

【3つのだいじ】 げんきはだいじ あいさつはだいじ やる気はだいじ

避難訓練を実施しました

5月30日(月)にランチルームからの火災を想定した避難訓練を実施しました。「避難のきまり」を学級で確認し、実践しました。避難した後、運動場で待つ姿や話を聞く態度もとてもよかったです。

火災では、煙の対応も必要です。マスクをしても、ハンカチで口を押え、姿勢を低くして煙から身を守ることの大切さも伝えました。



健康診断の中で素敵なドラマが誕生

5月は、視力検査や眼科検診、内科検診など様々な健康診断がありました。スムーズに対応できる子もいれば、いつもと違う環境に違和感を感じ、時間を要する子もいました。そのような中、心電図の検査でドラマが生まれました。緊張してなかなか検査ができない自分に「大丈夫。大丈夫。自分はできる。怖くない。できたら家族が褒めてくれる。」と、何度も何度も言い聞かせ、50分かけて検査を実施することができたそうです。

検診に来られていた先生方も、頑張る子どもの姿を見て、予定の時間が過ぎても待っていてくれました。そして実施できたときに、涙を流して感動されたそうです。

この内容を「ハッピー情報です。」とすぐに報告してくれた先生がいました。その気持ちもまた嬉しかったです。校長室には、たくさんの「ハッピー情報」が届いています。

ハッピー情報

①私の姿を見かけると、遠くから「校長先生。」と笑顔で駆け寄り、手紙をくれた生徒がいました。「いつも話しかけてくれてありがとうございます。校長先生のことがとっても好きです。」との書き出しで、学校での楽しかった様子を書いてくれていました。子ども達の表情を見ていると、楽しい様子は伝わってきますが、素敵なお手紙を貰い、やっぱり学校は子ども達にとって、毎日が楽しくて居場所のあるところでなければいけないと感じました。

②先程のお手紙のことを PTA 役員会で紹介したところ、一人のお母さんが大変感動されました。そして、自分も嬉しかったことがあったと、母の日にお子様から「いつもありがとう」と、花束を貰った素敵なお話を紹介してくれました。ハッピー情報が連鎖していて嬉しく感じました。

